

全国B型肝炎訴訟 基本合意 10周年 記念企画

今、大切にしたい。これまでの歩み。

集団予防接種等の際に注射器等が連続使用されたことで、全国に40万人以上のB型肝炎ウイルス感染者が生まれました。

この問題について、国は、2011(平成23)年6月28日、私たち全国B型肝炎訴訟原告団・弁護団と『基本合意』を締結しました。基本合意では、国は、責任を認めた上で謝罪し、被害者を救済すること、肝炎対策や差別対策を進めること、被害の真相を究明して再発を防止することを約束しました。

来る6月28日をもって基本合意から10年となります。これを記念して、オンライン企画を行います。

折しも現在、新型コロナウイルスの感染が広がる中、ワクチンの集団予防接種も進められております。基本合意に基づいて明らかにされてきた被害防止のための教訓や、基本合意により推し進められてきた被害救済の取り組みや施策などは、今こそ生かされるときと考えます。

厚生労働大臣ほか、各党からもご挨拶いただきます。
ぜひご視聴ください。

2021/6/28mon 18:00~19:00 終了予定

配信URL：<https://www.youtube.com/watch?v=pMpe5ikgZcA>

*PDFデータの方は、上記配信URLをクリックするとご覧になれます。
*右記QRコード、全国B型肝炎訴訟弁護団HPからもアクセスできます。



主催：全国B型肝炎訴訟原告団・弁護団